

鹿大教総 第1197号
平成27年 3月 5日

関係各大学(学部)長

殿

関係各機関の長

鹿児島大学教育学部長

土田 理

(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記要領により教員を公募することになりました。

ついては、貴学(機関)関係者にご周知いただきますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 職名・人員 准教授または講師1名
2. 所 属 技術科教育講座
3. 担当分野 技術科教育
4. 担当科目 中学校免許科目：技術科教育、技術科教育演習Ⅰ、技術科教材教具論
大学院(修士課程)：科学技術教育学特論Ⅲ、技術科教育学特論演習
共通教育科目、その他として技術科教育および工業免許科目関係の科目等
5. 応募資格 (1) 大学院修士課程修了またはこれと同等以上の研究業績のある者
(2) 技術科教育の分野において顕著な研究業績のある者
(3) 教育経験(小、中、高のいずれか)を有する者が望ましい
(4) 大学院教育学研究科修士課程の研究指導ができる者が望ましい
6. 採用予定日 平成27年10月1日
7. 応募期限 平成27年4月30日(木)(必着)
8. 提出書類 (1) 履歴書(所定の様式に記入のこと)
(2) 業績目録(所定の様式に記入のこと)
(3) 論文・著書等(別刷、写しも可。主要3点を業績目録の中に明示すること)
(4) 開発した教材教具の紹介(主要3点以内、紙媒体)
(5) 着任後の教育・研究への抱負(1500字程度)
(6) 大学等の高等教育機関の教育歴がある場合にはシラバスの写し
※(1)(2)の様式は、以下URLからダウンロードください。
<http://www.kagoshima-u.ac.jp/about/saiyou.html>
9. 書類提出先 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20-6
鹿児島大学教育学部長 土田理 宛
※必ず書留郵便とし、「技術専修技術教育学 教員応募書類」と朱書きすること。
応募書類は原則返却しません。ただし、書類の返却をご希望の場合は、返信用封筒に
切手をはって同封ください。
10. 問合せ先 技術教育講座 深川和良
Tel 099-285-7870 E-mail: fukagawa@edu.kagoshima-u.ac.jp
Tel & Fax 099-285-7877 (理系事務室)
11. 選考方法 鹿児島大学教育学部教員選考規則による。最終選考に残った方に、本学において面接を
行う予定です(旅費は本人負担)。なお、結果は決定次第通知します。
12. 備 考 ・鹿児島市内またはその周辺に居住できる方が望ましい。
・本学は、男女共同参画社会基本法の精神に則り、女性研究者支援をはじめとする男女共同
参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎いたします。
なお、支援内容の詳細(支援員制度、相談体制等)については、以下のURLをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進センター <http://atsuhime.kuas.kagoshima-u.ac.jp/>)

・応募においてご提供いただいた個人情報は、本学の規程に従って適切に管理し、採用者の選考及び採用後の人事等の手続き以外の目的には使用しません。 以上

文字フォントは明朝体、サイズは9ポイントで入力

履 歴 書

ふりがな 氏 名		性別		(写真)
本籍あるいは国籍		生年月日	年 月 日	
現住所等				
電話番号				
E-mailアドレス				
<p>・本籍は都道府県名のみを記入 ・外国籍の方は国籍を記入</p>				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	〇〇高等学校卒業			
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学			
平成〇年〇月	同上卒業			
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程〇〇専攻入学			
平成〇年〇月	同上修了			
平成〇年〇月	修士(〇〇)の学位取得(〇〇大学)			
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程〇〇専攻入学			
平成〇年〇月	同上単位取得後退学(又は修了)			
平成〇年〇月	博士(〇〇)の学位取得(〇〇大学)			
職 歴				
年 月	事 項			
平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇高等学校教諭			
平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇大学〇〇学部非常勤講師			
平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇短期大学助手			
平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇大学〇〇学部講師			
平成〇年〇月～平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科 研究指導補助教員			
賞 罰				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	〇〇学会〇〇賞受賞			
資 格				
年 月	事 項			
平成〇年〇月	中学校教諭(〇〇)専修免許状			
平成〇年〇月	高等学校教諭(〇〇)専修免許状			

・年月の記載は、西暦・和暦のいずれでもかまいませんが、いずれかに統一

・他大学における大学院担当についても記載
・担当科目は記入不要(業績目録「教育上の業績」に記入のため)
・非常勤講師はその旨明記

文字フォントは明朝体、サイズは9ポイントで入力

年月の記載は、西暦・和暦のいずれでもかまいませんが、いずれかに統一

氏名 ○○○○
No. 1

業績目録

- [著書]・単著の場合は総頁数を記載
 - ・共著の場合は pp.○○-○○(総頁数○○頁)と記載
- [論文]・論文の名称は「 」不要
 - ・頁は pp.○○-○○と記載
- [作品等]・発表場所、発表雑誌等を記載

・著書、論文、作品等、その他の内容の概要を200字程度で記載
(口頭発表、参考については記載不要)

I 研究上の業績

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行・発表等の年月	発行所、発表雑誌・発表学会等の名称及び巻・号・頁	概要
[著書] 1. 『○○○○○』	単著	平成00年00月	○○○○○社 総頁数○○頁
[論文](※は査読有り) 1. ○○○○○○	単著	平成〇年〇月	〇〇大学大学院修士 論文 pp.〇〇-〇〇
* 2. ○○○○○○	共著	平成〇年〇月	『〇〇学会誌』第〇 巻 pp.〇〇-〇〇 (共著者: ○田〇男、×田×郎、△山△男 (他5名、2番目) (〇〇に関する調査及び論文作成を担当)
[作品・演奏・競技等] 1. ○〇選手権優勝	単独	平成〇年〇月	〇〇競技場
2. ○○○○○○	単独	平成〇年〇月	〇〇ホール
3. 「○○○○」 ○○・○○	単独	平成〇年〇月	『〇〇展』 〇〇美術館 (〇〇賞受賞)
[口頭発表] 1. ○○○	単独	平成〇年〇月	第〇回〇〇学会 〇〇大学
2. ○○○	単独	平成〇年〇月	第〇回〇〇学会 〇〇大学
[その他] 該当無し			
[参考] 1. ○○○○○○	単著	平成〇年〇月	『○○○○○○』 第〇号 p.〇(印刷中)

当該著書等に記載された著作者が単独の場合は「単著」、著作者が複数いる場合は、編著、共著等の関わり方に寄らず「共著」

共著の場合は共著者及び担当部分を記載
・本人の氏名に下線を付す
・著者多数の場合は、主な著者を記載し、以下省略しても可。ただし、省略する場合は、その人数と掲載されている順番を記入
・担当部分を抽出不可能な場合は理由を記載
(例: 共同研究につき本人担当部分の抽出は不可能)

・「査読有」は行の先頭に「*」を記載

美術作品の場合、「作品名」サイズ・技法を記入

[その他]には、科研費報告書、ワークショップなどについて記載

[参考]には、提出済みで未審査の学位論文、投稿中で掲載巻・号が決定している論文、印刷中の著書などを記載

II 教育上の業績

年 月	事 項
1. 教職関係	
平成○年○月～平成○年○月 平成○年○月～平成○年○月	○○大学○○学部准教授 ○○大学大学院○○学研究科修士課程 研究指導補助教 「○○学特論」担当
(非常勤講師) 平成○年○月～平成○年○月	○○大学○○学部
2. 諸委員会	
(学部) 平成○年○月～平成○年○月	○○委員会
(全学) 平成○年○月～平成○年○月	○○委員会

「教職関係」は、
・大学・短大以上に係るものについて記載
・大学院担当の期間・担当科目を明記

「諸委員会」は、採用時は記載不要

III 所属学会

年 月	事 項
平成○年○月～平成○年○月 平成○年○月～現在	○○学会 (評議員) ○○学会